夢 心 力

学校教育目標
「夢があり　心があり　力がある生徒の育成」
～美しく動く一中～

水俣第一中学校だより
令和５年４月２６日
文責　松﨑　輝彦

御入学・御進級おめでとうございます！７７名の新入生を迎え、生徒228人で令和５年度がスタートしました。

４月１０日(月)に就任式、１学期始業式、担任発表等を終え、４月１１日（火）に７７名の新入生が入学しました。新入生の緊張の中にも凛とした姿に、中学校生活のスタートへの強い意欲を感じました。

式では、新入生代表の嶽本琉聖さんが、「水俣第一中学校の生徒として自覚を持ち、『理想は高く　心清らかに』という校訓を心に刻み、充実した楽しい毎日を送りたいと思います。中学校では部活動があるので『文武両道』を目指してがんばっていきます。これからたくさんご迷惑をおかけするかと思いますが、先生方、先輩方、そして、地域の方々、どうぞよろしくお願いいたします」と誓いの言葉を述べました。

また、在校生を代表して３年生の梅川明日香さんが、「中学校で経験してほしいことが３つあります。一つ目は体育大会、学習成果発表会など、皆で創る行事のすばらしさ、二つ目は生徒が中心となって行われる行事で、仲間と協力する楽しさ、三つ目は行事や部活動、生徒会活動を通じて、自分の成長に気づくことのできる嬉しさです。自分から積極的に動けば、必ず仲間や先生方が支え導いてくれます。失敗を恐れず、様々なことに挑戦していきましょう。これから一緒に一中を盛り上げていく仲間として、一緒に楽しんでいきましょう。」と歓迎の言葉を述べました。

式辞の中で、今年の教育目標の話をしました。特に「美しく動く一中」については、2，3年生の日頃の「挨拶」「掃除」「雨の日の自転車」「校歌の歌声」から、私自身が感銘を受け、そのすばらしさをさらに伸ばしていきたいと思い、考えました。生徒、先生方皆さんで「美しく動く一中」を創り出せたらと思います。

ごあいさつ

今年度、水俣第一中学校長として赴任しました松﨑輝彦です。一中勤務は初めてですが、一中は私の母校でもあります。4月3日初出勤の時、駐車場に車を止め、校舎に向かう途中、駐車場横の溝にたくさんのアメンボ、メダカ、イモリを見つけました。中学生当時と全く変わらぬその姿に、とてもうれしくなりました。就任式で初めて聞いた新しい校歌、その歌声とともに歌詞のすばらしさに感動しました。思わず２，３年生の皆さんの前で、昔の校歌を歌ってしまいました。

今回いただきました有り難いご縁に、身の引き締まる思いで、日々を過ごさせていただいております。「水俣一中で良かった！」と生徒・保護者・教職員が思える日々にしたいと思っております。

どうぞよろしくお願い致します。